



# 南河内小中学校だより

**教育目標** 『ふるさとを愛し 夢に向かって高め合える子を育む』  
・すすんで学ぼう ・心をみがこう ・体をきたえよう

R5\_No. 7  
令和5年9月13日

夏休みが終わり、前期後半がスタートしました。初日は久しぶりに机に座り、どことなく落ち着いた様子が見られましたが、子供たちの切り替えは早いですね。先週末には、ほぼいつものペースを取り戻し、学習に取り組んでいました。特に後期課程の生徒は期末テストもあり、のんびり夏休みの余韻に浸っている余裕はなかったと思います。次の長期休業までの約4か月間には、夕顔祭という、本校の一大イベントもあります。そのほか学年ごとに様々な活動がありますが、9年生は受験が目の前に迫ってくる時期でもあります。いずれにしても、「何のために」、「どうしたいのか」という、児童生徒一人一人の目標や目的を持った行動を期待すると共に、その達成に向け、指導支援に当たっていきたいと思います。



## 《9年生 デートDV防止講座 7月5日》

健康増進課職員を講師に招き、デートDVについての話を聞いたりその場面を想定した演技を見たりして、「つきあう」ということについて考えることができました。生徒の今後の実生活に役に立つ、有意義な講座でした。

## 〈栃木県総合体育大会〉

遅くなりましたが、7月に行われた県大会の結果をお知らせいたします。

野球	1回戦惜敗
ソフトテニス男子	団体 準優勝 個人 優勝 **・***ペア **・***ペア 2回戦惜敗
バドミントン男子	団体 1回戦惜敗 ダブルス **・***ペア 2回戦惜敗
バドミントン女子	団体 2回戦惜敗 シングルス ** 1回戦惜敗 ** 1回戦惜敗 ダブルス **・***ペア 2回戦惜敗
剣道女子	団体 1回戦惜敗

※ソフトテニス男子 \*\*・\*\*\*ペア 関東：ベスト16 全国：初戦惜敗

## 《6年生 租税教室 7月14日》

税務課の職員を講師に招き、開催しました。身の回りにある施設の中でどんなものが税金によって建てられたものなのか、税金によって自分たちの生活がどのように守られているかなど、資料やビデオを使って説明し、わかりやすい授業でした。将来、きちんと税金を納める大人になってほしいですね。



## 《3年生 ふるさと学習 7月14日》

文化財課の方にご協力いただき、かんぴょうむき体験をしました。昔の道具（手カンナ）の使い方に苦労していましたが、だんだん慣れてくると、多くの子が上手にむけるようになりました。下野市特産品の昔に触れる貴重な体験ができました。

## 《吹奏楽部大活躍》

7月17日には、野木のエニスホールで下都賀地区吹奏楽フェスティバルに出演。27日には、宇都宮市文化会館で栃木県吹奏楽コンクールに出場。7年生が加わって人数が増え、聴き応えのある力強い演奏を披露してくれました。



## 《下都賀地区中学校文化連盟祭 8月10日・11日》

美術部の生徒が描いた作品が展示されました。出品数に制限があり全員の作品は展示されていませんでしたが、力作ぞろいでした。部活動に関わらず、書道作品の出品もありました。文化部も頑張っています。



## 《中学生議会 8月18日》

本校から4名の生徒が中学生議員として参加しました。9年\*\*\*\*さん、\*\*\*\*さん、\*\*\*\*さん、\*\*\*\*さんの4名です。市長や教育長、市執行部に対して、「本校のスクールバス活用について」、「下野市の人口減少に対する取組について」、堂々と質問しました。スクールバス活用については、有料ですが部活動の大会等の送迎に休日に限り活用できるようになり、質問が現実となりました。



## 《下都賀地区少年の主張発表会 8月25日》

今回は、下野市のグリムの館が会場となり33名の生徒の発表がありました。本校からは9年の\*\*\*\*さんが「認め合う心」というテーマで、聴く人の心を打つ素晴らしい発表をしてくれました。また、8年の\*\*\*\*さんが全体進行を務め、重責を立派に果たしてくれました。



## 《PTA奉仕作業9月9日》

台風の影響で実施が危ぶまれましたが、願いが通じ予定どおり実施することができました。この夏の暑さと雨でのびた草は、清掃の時間や教職員の手だけではどうにもならないところを、参加してくださった5・6年生と保護者の



皆様の手により、とてもきれいになりました。ありがとうございました。また、廃品回収では、たくさんの古紙や段ボールが集まり、後期課程の生徒が荷下ろしや運搬を積極的に行ってくれました。古紙や段ボール等の提供や回収等も含め、ご協力くださった皆様に感謝申し上げます。

## 校長室の窓から

学校西側の押しボタン式信号機が、夏休み中に移転しました。その信号機を毎朝利用する子供たちは200名以上いますが、自転車の子も含め元の横断歩道を渡る子供たちが数名います。登下校時等、その横断歩道のところにいると、子供たちや私の姿を見て止まってくださるドライバーがたくさんいます。ありがたいことです。2018年に「止まってくれない栃木県：全国ワースト1位」になって以来、昨年度は停止率も全国平均を越え22位になりました。しかし、それでも44.9%で半分以下の状況です。子供たちをはじめとする歩行者を守るため、「日本一止まってくれる下野市」であってほしいと思います。私もドライバーとして心がけていきたいです。